

ミニロボ組立手順書

ミニロボの組み立てを開始します。

ミニロボの組み立ては下記の工程に分かれています。必ず、全ての工程の作業を順番通りに行ってください。

ミニロボ専用基板	・・・3ページ	キック機構用ギヤボックス	・・・15ページ
ミニロボ専用工具	・・・4ページ	本体組立	・・・16～20ページ
ユニバーサルプレートの説明(作業なし)	・・・4ページ	キック機構	・・・21、22ページ
ユニバーサルプレート加工	・・・5ページ	動作確認	・・・23ページ
電池金具 折り曲げ加工	・・・6ページ	ミニロボのID設定について(作業なし)	・・・24ページ
コントローラー	・・・7～9ページ	ミニロボの直進調整(作業なし)	・・・24ページ
コントローラー完成	・・・10ページ	ドリブル機構	・・・25ページ
電池ボックス	・・・11、12ページ	外装	・・・26、27ページ
走行用ギヤボックス	・・・13、14ページ	ミニロボ完成	・・・28ページ

ミニロボ専用基板

ミニロボ専用基板とは、ミニロボを動かすための電子部品が実装された電子回路基板です。ミニロボを操作するための「コントローラー基板」、ミニロボを動かす「ロボット基板」、電力を制御する「電源基板」、キック機構に取付ける「センサー基板」の4種類があります。

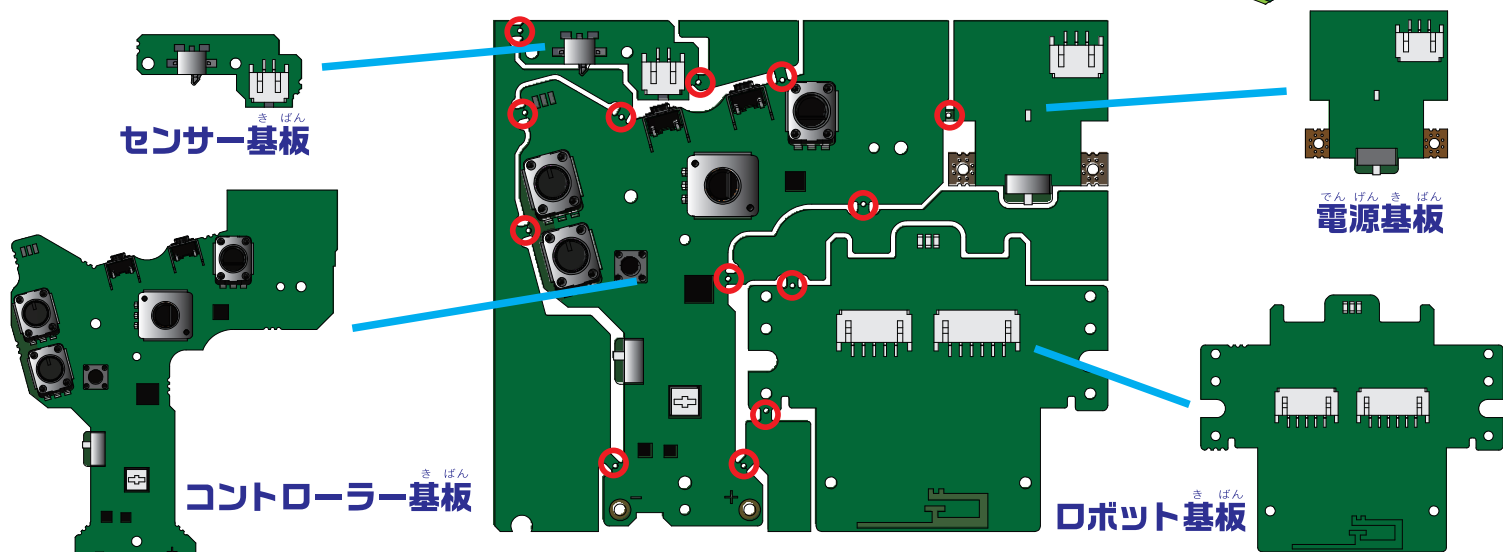
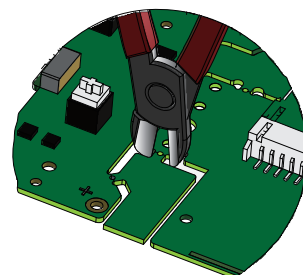
基板の分割作業

ミニロボ専用基板は4種類の基板が繋がった状態になっています。つながっている部分をニッパーで切って、基板を分割しましょう。(4種類の基板以外の余った部分は不要となります。)

基板の切り方

下の絵の○で印が付いている部分を右の絵の様に、ニッパーを使って切ります。基板に小さな穴があいていますので、そこを目印に切ってください。

※手でちぎると基板に力がかわり、部品を破損してしまう可能性があります。必ずニッパーを使って分割してください。



○：切り取り箇所

基板の取り扱いに注意!

- ①：基板は静電気に弱い! 乾いたカーペットの上などに置くと、静電気によって壊れる可能性があります。必要になるまでしまっておきましょう。
- ②：基板をさわるときは、きれいな手で! よごれた手や、ぬれた手で基板をさわると、基板が壊れる可能性があります。
- ③：基板を持つときは、部品のない緑色の部分や、側面を持つ! 基板にのっている小さな部品一つ一つが大事な役割を持っています。一つでも壊れると使用できなくなりますので、大事に扱ってください。 「コントローラー基板」の裏には、とがった部分があります。注意してください。